

## 平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年4月12日

上場取引所 大

上場会社名 リベステ 株式会社  
 コード番号 8887 URL <http://www.riberesute.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成24年4月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 河合 純二  
 (氏名) 樋口 文雄

TEL 048-944-1849

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年5月期第3四半期の業績(平成23年6月1日～平成24年2月29日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	8,691	—	1,605	—	1,552	—	1,344	—
23年5月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第3四半期	11,878.60	—
23年5月期第3四半期	—	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年5月期第3四半期	17,252	9,455	54.8	74,927.99
23年5月期	15,647	7,610	48.6	73,750.08

(参考) 自己資本 24年5月期第3四半期 9,455百万円 23年5月期 7,610百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	3,000.00	—	3,000.00	6,000.00
24年5月期	—	3,000.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	1,500.00	4,500.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年5月期の業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,399	55.5	1,703	98.2	1,600	114.2	1,285	347.6	11,035.71

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年5月期3Q	126,198 株	23年5月期	106,880 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

24年5月期3Q	— 株	23年5月期	3,682 株
----------	-----	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年5月期3Q	113,168 株	23年5月期3Q	103,198 株
----------	-----------	----------	-----------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、様々な不確定要因によって、実際の業績が上記の予想数値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(4) 追加情報 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(5) 重要な後発事象 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響から生産活動は緩やかに持ち直しつつあるものの、欧州債務危機に端を発する世界経済の減速や、為替レートの動向、デフレの影響、雇用情勢の悪化などへの懸念もあり、先行き不透明な状況で推移しました。

新築分譲マンション市場におきましては、景気低迷による個人所得の減少や雇用環境の悪化に伴う不透明感はあるものの、都心部においては一定の需要があります。

このような環境の中、当社のドメインである「ものづくり」のノウハウを用いた開発事業に経営資源を集中し、都心部を中心とした新たなニーズ・付加価値・高品質の分譲マンションの開発・販売に特化してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間における売上高は8,691百万円、営業利益は1,605百万円、経常利益は1,552百万円、四半期純利益は1,344百万円となりました。なお、当第3四半期会計期間より非連結となったことから、前年同四半期比較は行っておりません。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ1,604百万円増加し、17,252百万円となりました。この要因としては公募増資、第三者割当増資及びプロジェクト販売が好調に推移した事による剰余金の増加を要因として純資産が前事業年度末に比べ1,844百万円増加の9,455百万円になった事と、プロジェクト資金借入を返済したために負債については前事業年度末に比べ240百万円減少した7,796百万円となった事によります。以上の結果、自己資本比率は54.8%になりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年1月10日に公表しました平成24年5月期業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期累計期間における子会社の異動

平成23年12月1日付けで連結子会社トータル情報センター株式会社を吸収合併いたしました。

この結果、平成24年2月29日現在において、連結子会社はありません。

### (2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ①簡便な会計処理

##### ・たな卸資産の評価方法

たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

##### ・法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前事業年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

#### ②四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

第1四半期会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日公表分）及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第9号 平成22年6月30日）を適用しております。

当第3四半期会計期間において株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額を算定しております。

### (4) 追加情報

#### 会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,617,220	4,085,419
受取手形及び売掛金	14,056	55,111
販売用不動産	2,627,243	3,490,991
仕掛販売用不動産	5,417,482	3,188,736
貯蔵品	53,651	48,966
繰延税金資産	11,861	51,264
その他	684,069	363,273
貸倒引当金	△315,066	△4,255
流動資産合計	11,110,519	11,279,507
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,364,155	2,141,210
車両運搬具(純額)	7,230	18,539
土地	2,254,555	2,901,629
その他(純額)	1,044	6,955
有形固定資産合計	3,626,985	5,068,334
無形固定資産		
無形固定資産合計	3,714	10,745
投資その他の資産		
投資有価証券	285,667	255,664
出資金	165,482	165,592
長期貸付金	1,184,512	109,915
繰延税金資産	258,784	259,434
その他	108,002	129,623
貸倒引当金	△1,096,004	△26,598
投資その他の資産合計	906,445	893,632
固定資産合計	4,537,145	5,972,712
資産合計	15,647,665	17,252,220

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	532,239	315,088
短期借入金	4,818,232	3,972,428
1年内償還予定の社債	—	40,000
未払法人税等	57,000	375,000
賞与引当金	—	13,350
完成工事補償引当金	1,045	1,085
その他	346,697	361,277
流動負債合計	5,755,214	5,078,229
固定負債		
社債	—	160,000
長期借入金	1,684,911	1,962,646
役員退職慰労引当金	411,046	411,046
退職給付引当金	57,319	63,153
債務保証損失引当金	29,658	—
資産除去債務	45,742	46,097
その他	52,911	75,284
固定負債合計	2,281,589	2,718,228
負債合計	8,036,803	7,796,457
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,646,765	2,000,792
資本剰余金	1,618,075	2,018,237
利益剰余金	4,442,627	5,442,811
自己株式	△88,818	—
株主資本合計	7,618,649	9,461,841
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△7,788	△6,078
評価・換算差額等合計	△7,788	△6,078
純資産合計	7,610,861	9,455,763
負債純資産合計	15,647,665	17,252,220

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
売上高	8,691,243
売上原価	5,799,312
売上総利益	2,891,931
販売費及び一般管理費	1,286,138
営業利益	1,605,792
営業外収益	
受取利息及び配当金	16,387
受取手数料	11,651
受取家賃	52,697
雑収入	11,328
営業外収益合計	92,064
営業外費用	
支払利息	92,438
社債利息	605
投資事業組合運用損	12,617
貸倒引当金繰入額	17,498
為替差損	205
社債発行費	5,217
雑損失	16,590
営業外費用合計	145,172
経常利益	1,552,685
特別利益	
固定資産売却益	7,620
貸倒引当金戻入額	207,382
損害賠償金	29,820
特別利益合計	244,822
特別損失	
固定資産売却損	574
投資有価証券売却損	2,582
特別損失合計	3,157
税引前四半期純利益	1,794,350
法人税、住民税及び事業税	490,861
法人税等調整額	△40,788
法人税等合計	450,072
四半期純利益	1,344,277

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年11月1日付で公募増資（新株式8,159株及び自己株式1,841株）を、平成23年11月18日付で野村証券株式会社から第三者割当増資（1,500株）の払込みを受けました。この結果、第2四半期連結会計期間において資本金が354,026千円及び資本剰余金が400,162千円増加し、また、自己株式が88,818千円減少した結果、当第3四半期会計期間末に資本金2,000,792千円、資本剰余金が2,018,237千円となっております。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。